朝日大学病院

病院の概要

開 設 時 期：昭和48年４月１日
開　設　者：学校法人朝日大学
院　長　名：日下　義章
病　床　数：381床（稼働病床数275床）
標　榜　科：内科、消化器内科、循環器内科、腎臓内科、呼吸器内科、糖尿病・内分泌内科、脳神経内科、放射線診断科、外科、消化器外科、乳腺外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、リウマチ科、リハビリテーション科、眼科、泌尿器科、婦人科、頭頸部外科、耳鼻咽喉科、心臓血管外科、麻酔科、病理診断科、放射線治療科、歯科、歯科口腔外科、皮膚科
医　師　数：61名
指導医師数：26名（指導医講習会受講者）
外来患者数：504名／日
入院患者数：209名／日
所　在　地：岐阜市橋本町３-23
Ｕ　Ｒ　Ｌ：https://www.hosp.asahi-u.ac.jp/

病院の特徴

本院は JR 岐阜駅から徒歩７分という交通アクセスの良い立地と専門性の高い医療を特徴としています。
中規模病院であるため組織に埋没することなくヒューマンな職場環境で最適な研修環境を提供することができる病院です。

院長メッセージ

日下義章
（整形外科）

朝日大学病院は24の診療科と８つの医療センターを擁する岐阜地域における中核病院であり、朝日大学の歯学部および保健医療学部の教育研究施設としての機能を併せて持ちます。

朝日大学病院の基幹をなす医療は急性期医療です。救急を含む急性期患者を積極的に受け入れて高度で専門性の高い医療を実践しています。研修医の先生には各分野の経験豊富な専門医の指導のもとに、数多くの臨床経験を積んでいただけるように配慮しています。当院では急性期を過ぎた患者さんにも回復期リハビリテーション病棟、そして地域包括ケア病棟が病院内に整備されています。このため、急性期を過ぎて亜急性期に至る患者さんの経過を診ることが可能であり、患者さんと向き合える環境があります。

私の学生時代に著名な教授の退官記念講義がありました。そこで教授は「教科書に書いてあることは嘘だと思え」と言ったのが印象的でした。乱暴なことを言う先生だと思いましたが、後に医師として経験を積み研究をしてその意味がわかりました。研修医の皆さんは、学生時代に教科書を使って莫大な量の知識を吸収してこられたことと思います。これは今後に不可欠な知識であることは間違いありません。しかし、医療の現場では教科書通りに行かないことが山程あります。医学の進歩とともに教科書が書き換えられることや、究明されていないことが山積みであることに気付きます。教科書の知識を土台にして、これからは患者さんと向き合うことを大切にしてください。教科書以上に教わることが多くあります。常にクリエイティブな発想を持ち、疑問に思うことがあればこれを探求する心を忘れないでください。

朝日大学病院は確かな診療技術と良好なコミュニケーション能力を兼ね備え、患者さんの立場に立って物事を判断できる医師を目指して研修していただけるように、皆様を支援します。

指導医メッセージ

岐阜駅から徒歩７分の好立地で、急性期から生活期まで一貫した医療を研修できます。産科、小児科、精神科、心臓外科、形成外科、地域医療は専門性の高いユニークな協力病院群での研修が可能です。カスタマイズ可能な自由度の高い研修プログラムが特徴です。少人数なので指導や症例に事欠くことはありません。焦らず競わず自分のペースで研修できます。

患者さんやその家族に寄り添うことが医療の原点です。人の気持ちを汲むことができる医師になりましょう。医師人生のスタートとなる２年間を当院でぜひ。他人と同じことが正解ではなく、違いは間違いではありません。

どこよりも「自分らしい」研修ができるよう、全力でサポートします。

研修医メッセージ

研修医その１

当院では研修医の人数が少ないため、自由度が高い研修が可能です。各診療科に１名ずつ配属されるため、上級医の指導を独占でき、密度の高い学びが得られます。また、機会が少ない手技や希少な症例を研修医同士で競い合う必要がない点も大きな魅力の一つです。さらに、少人数制ならではのメリットとして、研修医の習熟度に応じた柔軟な指導が受けられる点が挙げられます。一人ひとりのペースに合わせた研修が可能なため、効率よくスキルを習得できます。また、当院では学会参加や講習会受講のサポートが充実しており、積極的に院外での発表や研鑽を積むことができます。実際に、国内外の学会で複数回発表を行っている研修医もおり、幅広い経験を積む機会が提供されています。

研修医その２

当院の魅力は、研修の自由度の高さにあります。選択期間が40週と長く、次のローテーション先も数か月前までに決めればよいため、興味の変化や進路に応じて柔軟に調整できます。各診療科での研修には決まったタスクがなく、自分の目標に合わせて自由に設計することが可能です。また、産婦人科・小児科・精神科・地域医療は他施設での研修となりますが、だからこそ、当院とは異なる環境で多様な症例や手技を経験することができます。さらに、指導医の先生方が、３年目以降の進路に寄り添いながら、個々のキャリアを見据えた研修をサポートしてくれる点も、大きな魅力です。他の病院にはない、自分に合った研修を実現できる環境が整っています。

研修スケジュール

下記研修スケジュールを修了し、プライマリー・ケアを中心とした基本的な診療能力を身につけることで、日常診療で遭遇する頻度の高い病気や病態に適切に対応できるようにします。

また、研修環境は、消化器内科では内視鏡的手術、循環器内科では心臓カテーテル、外科では腹腔鏡手術及び脳神経外科では脳血管内手術と日常はもとより緊急時にも対応できる環境にあります。

協力型病院等、各施設の専門性をいかんなく発揮し、充実した研修ができるスケジュールです。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	1年次	オリエンテーション 内科①・外科			内科②	内科③	内科④	内科⑤	内科⑥	一般 外来	救急 救急科	救急 麻酔科	小児科
	2年次	精神科	地域医療	産婦人科	選択科								

研修協力病院・施設

独立行政法人国立病院機構　長良医療センター
高山赤十字病院
医療法人静風会大垣病院
岐阜市民病院
本巣市国民健康保険　根尾診療所
岩砂病院・岩砂マタニティ
医療法人澄心会　岐阜ハートセンター
社会医療法人蘇西厚生会　松波総合病院
あいち小児保健医療総合センター
大垣市民病院
医療法人社団　いちだクリニック
医療法人杏野会各務原病院

後期研修

本院整形外科は、研修プログラムの認定を受け、地域Ⅱ型基幹病院となり、昭和大学と連携しながら、地域医療に貢献できるプライマリ・ケアから療養・介護を含む老人医療を担える、幅広い視野をもった整形外科医を育てることを目標とし、専門研修を行っています。

また、その他の診療科についても連携施設として、岐阜大学医学部附属病院、京都府立医科大学病院、名古屋大学医学部附属病院などの基幹病院と連携して専門研修を行うことができます。

研修プログラムの目標

朝日大学病院の理念に基づき、研修医が医師としての人格を涵養し、将来専門とする分野にかかわらず、医学及び医療の果たすべき社会的役割を認識しつつ、一般的な診療において頻繁に係わる疾患に適切に対応できるよう、基本的な診療能力を修得し、確かな医療技術を持ちつつ、患者の視点に立った全人的医療のできる医師を養成する。

研修プログラムの特徴

・完全マンツーマンの研修体制
（少人数制だからこそ指導医を独り占めできる。各科１人のみの受入れにより指導体制を強化）
・フレキシブルな研修プログラム
（事前に決められた科を回るのではなく、その都度行きたい科を自分で選択できるため、自由度が高く満足のいく研修が可能）

募集要項

応　募　資　格：令和９年３月に医師免許を取得する見込みである者
医師免許取得者で初期臨床研修を修了していない者（原則として取得後１年以内）
募　集　人　員：４名（予定）
身　　分：臨床研修医
給　　与：①基本給　434, 400円
②その他手当：通勤手当、宿日直手当、住居手当、超過勤務手当
③期末手当　１年次　837, 900円　２年次　1, 077, 300円
年間支給総額：１年次(7, 200, 000円)、２年次(7, 400, 000円)
住　　居　等：宿舎なし　ただし、規程に基づき住居手当支給
保　　険　等：雇用・労災・健康・厚生

連絡先

電　話　番　号：058-254-0907（管理課直通）
ｆ　ａ　ｘ：058-253-7039
Ｅ－ｍａｉｌ：k-kawai@hosp.asahi-u.ac.jp

交通案内

JR 岐阜駅から徒歩７分